

「第3次神奈川県食育推進計画」県の取組実績一覧（令和4年度）

（1）健康な「体」をつくる

ア 家庭での食育の推進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
1 子どもの生活習慣改善の支援	・家庭教育啓発冊子の活用 (「家庭教育ハンドブックすこやか」等)	・県内の新中学1年生の保護者等(政令市立の学校を除く)に「家庭教育ハンドブックすこやか」を配付し、食生活や睡眠を含む基本的な生活習慣について啓発した。	999千円	生涯学習課
	・チラシによる普及啓発(「かなかなチェックリスト」)	希望する市町村等に配布	0円	健康増進課
3 社会教育関係団体を通じた情報提供	・啓発冊子等での食育の情報提供 (「PTA活動のためのハンドブック」) ・神奈川県PTA協議会、神奈川県立高等学校PTA連合会等の社会教育関係団体への食育情報の提供	・「PTA活動のためのハンドブック」を改訂し、周知のためのポスターを各校のPTA等に配付した。 ・ハンドブックとその概要版をホームページに掲載した[通年] ・神奈川県立高等学校PTA連合会の会議等でハンドブックを周知した。 ・神奈川県PTA協議会の会議等でハンドブックを周知した。	19千円	生涯学習課
4 調理技術の向上支援	・食生活改善推進団体が実施する料理教室の開催等	食生活改善推進団体連絡協議会の支部長等、対象を絞って研修会を実施した。 料理コンクールの実施 ・かながわ健康プラン21(第2次)わが家の食卓コンクールの開催支援	390千円	健康増進課
5 市町村が行う乳幼児の保健・栄養指導の実施支援	・市町村保健センターの保健師・栄養士等に対する研修会の実施	・例年、各保健福祉事務所で行政保健師・行政栄養士等を対象に実施。コロナ禍では、研修会の開催方法を工夫して実施。	175千円	健康増進課
6 和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発	・食生活改善推進団体を通じた和食の普及等	・地場産物・和食に着目した料理で、地域及び職域で活用できる各メニューの開発、作成。4品。	(再掲)390千円	健康増進課

イ 学校等での食育の推進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
7 子どもの健康・体力づくりの推進	・公立学校教諭等に対する健康・体力づくり研修会の実施	神奈川県健康・体力づくり「子ども☆キラキラプロジェクト」の実施 ・体力向上キャラバン隊派遣(小学校16校、中学校10校) ・体力・運動能力等調査 ・県児童生徒健康・体力づくり推進委員会の開催(6月17日)(9月28日)(12月20日) ・健康・体力づくり推進研修講座の開催(9月28日) ・健康・体力づくり推進フォーラムの開催(9月28日) ・健康・体力づくり実践研究校6団体(幼稚園1、小学校2、中学校2、高等学校1) *スポーツ課と共管事業「わくわく先生派遣事業」(小学校9)	464千円	保健体育課
8 給食施設への栄養成分表示等の指導	・学校、幼稚園、保育所等の特定給食施設等における栄養成分表示指導等の実施	・特定給食施設等を対象に、例年、実地調査及び指導の実施や栄養管理講習会を開催しているが、コロナ禍では、事業を縮小、または方法を工夫して実施。 給食施設数(年間変動あり) 約1,300施設程度 給食施設指導 1施設1回以上(例年)	1,214千円	健康増進課
9 食育を推進するための人材養成	・県立保健福祉大学における栄養教諭等の養成	栄養学科「栄養教諭一種課程<コース>」の選考(認可上の定員20名) 対象2年次(令和3年度入学生12名)	—	医療課(保健福祉大学)

ウ 地域での食育の推進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
10	食生活改善の普及啓発 ・食生活改善講習会等の実施	・生活習慣病予防に効果的とされている野菜料理、食事の欠食がないよう手軽に作れる料理、地場産物・和食に着目した料理で、地域及び職域で活用できる各メニューの開発、作成。20品目。(8品目が野菜メニュー、8品目がお手軽メニュー、4品目が地場産物・和食メニュー) ・コロナ禍では、集合型の研修会に代えて、地域住民を対象に資料送付や電話・訪問等による食生活改善普及啓発活動を実施。	(再掲)390千円	健康増進課
11	生活習慣病予防の知識の普及啓発 ・県民に対する生活習慣病予防の知識の普及啓発	・地域指導者、管理職、衛生担当者を対象とした研修を実施。	353千円	健康増進課
12	食生活改善推進員の活動の支援 ・食生活改善推進団体のリーダー研修会等への支援	食生活改善推進団体連絡協議会の支部長および会員を対象とした研修会の開催支援は、コロナ禍では参加人数を絞って実施。	(再掲)390千円	健康増進課
13	介護予防関連事業の実施の支援 ・市町村等の介護予防事業担当者に対する栄養改善・口腔機能向上のための研修会の実施	・市町村の介護予防事業のための人材育成事業により、市町村介護予防事業担当者、専門職に対する研修会を実施(初級・中級)	869千円	高齢福祉課
14	医食農同源の普及啓発 ・生活習慣病予防を目的とした医食農同源のメニューの普及啓発 ・保健福祉大学学生食堂などで料理の提供	医食農同源の研究や取組みをホームページで紹介し、医食農同源レシピ集の普及・販売を実施	0円	健康増進課 保健福祉大学
15	口腔機能の健全な育成及び維持向上の支援 ・口腔機能の健全な育成及び維持向上に関する保健指導及び講習会等の実施	・保健福祉事務所及びセンターにおける摂食機能指導178名(延数)	112千円	健康増進課
16	オーラルフレイル健口推進員の養成と活動支援 ・口腔機能維持向上のための健口体操等を普及するオーラルフレイル健口推進員の養成及び育成	・オーラルフレイル健口推進員養成研修(養成者数104名) ・育成研修(各所交流会含む)31回369名(延数)	1425千円	健康増進課
17	栄養サポートステーションの展開 ・県内各地の身近な場所で栄養診断・栄養指導・助言を実施し、県民の未病を改善する取組のうちの「食」に関する取組の実践を促進	・県立保健福祉大学内等で対面やオンラインによる栄養診断(貧血チェック・免疫力チェック)や栄養指導等を実施した。 実施回数:46回 参加人数:826名 ・行政やクリニック、介護事業所の体操教室にて栄養に関する講座や講話を実施した。 実施回数:12回 参加人数:145名 ・スーパーにて食事診断(貧血チェック・免疫力チェック)を実施した。 実施回数:5回 参加人数:330名	—	医療課(保健福祉大学)
18	健康に配慮した惣菜・弁当の開発等 ・企業と連携しながら健康に配慮した惣菜・弁当の共同開発や、健康情報の発信	・横須賀市内の魚市場との定食の共同開発(しらすとひじきを使った豆腐ハンバーグ定食) ・羽床総本店との弁当の共同開発(魚と地元野菜を使用したメニューをコンセプトに3種のお弁当を開発)	—	医療課(保健福祉大学)
19	給食施設への栄養成分表示等の指導<再掲> ・事業所等の特定給食施設等における栄養成分表示指導等の実施	・特定給食施設等を対象に、例年、実地調査で指導をしているが、コロナ禍により、方法を工夫し実施。 給食施設数(年間変動あり) 約1,300施設程度 給食施設指導 1施設1回以上(例年)	1214千円	健康増進課

エ 食育推進運動の展開

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
20	かながわ食育フェスタの開催	・かながわ食育フェスタの開催 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	0円	健康増進課
21	食育推進団体との連携・支援	・食育推進団体との連携による啓発活動の実施 ・神奈川・食育をすすめる会、生活協同組合等、NPOや事業者等の実施する食育推進事業への支援 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	0円	健康増進課
22	かながわ食育推進県民会議の開催	・かながわ食育推進県民会議による計画の推進と進行管理 計画の進行管理及び食育推進計画の改定について意見を伺うため、オンラインにより会議を開催した。3回開催(8/23、11/17、1/31)	364千円	健康増進課
23	食育推進のための担い手の育成	・管理栄養士・栄養士に対する食育に関する研修会の実施 食育の視点から、子どもの発育・発達に応じた食べる力を育むための、具体的な支援技術を学ぶことをテーマにした研修会を実施した。	—	医療課(保健福祉大学)
24	かながわ食育出前講座の実施	・県の食育の取組や食に関する情報などを県職員が講師となって講座を実施 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	0円	健康増進課
25	県の特産品を活用した減塩・バランスアップメニューの普及	・神奈川・食育をすすめる会と協働して「バランスアップメニュー」を作成し、スーパー等で普及を図る 新型コロナウイルス感染症の影響で中止	—	医療課(保健福祉大学)
26	かながわ食育月間の推進	・市町村、民間と連携して、8月の食育月間及び食育の日に、家庭での食事のほか友人や仲間、近隣コミュニティーなどで共に楽しく食事をする「共食」の普及啓発を図る 「かながわ食育月間」を呼びかける広報ポスターを作成し、県内行政機関、小売店等で掲示して周知を図った。 作成部数 400部 掲示箇所 県内のユーコープ、富士シティオ、相鉄ローゼン営業店舗 他	77千円	健康増進課
27	子どもの居場所づくりと連携した共食の推進	・子ども食堂など、NPO等による子どもの居場所づくりなどと連携し、共に楽しく食事をする「共食」の普及啓発を図る かながわ子どものみらい応援団により、食事の提供を含めた子どもの居場所づくり活動の周知を図った。また、無料または安価で栄養のある食事や温かな団らんを提供する取組を行う「子ども食堂」の活動継続を支援するため、コロナ禍の経験を活かした様々な取組を行う子ども食堂運営者を支援するとともに、活動団体のネットワーク化を支援した。	21,788千円	次世代育成課

オ 若い世代に向けた取組

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
28 若い世代に向けた食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 自身の健康管理ができるよう食生活に目を向けてもらうため、食生活が乱れがちな若い世代を対象にした料理教室を実施 女性に向けた未病改善の視点からの栄養、食生活に関する普及啓発を図る 	<ul style="list-style-type: none"> HPやSNSによる情報発信 企業や団体の保有するノウハウや人材を活かして、「食」や「運動」など、未病改善の取組を支援する「子どもの未病対策応援プログラム」を実施 実施企業・団体：湘南ヤクルト販売株式会社、NPO法人 みんなのお箸プロジェクト他 実施回数：64回 県と個別協定を締結している味の素株式会社(東京支社)と連携し、希望する県内小学校に「勝ち飯®出前授業」を実施 実施校数：10校 県と包括協定を締結している大塚製薬株式会社と連携し、「未病女子セミナー2023オンライン」を県の公式YouTubeチャンネル「かなチャンTV」で配信 配信期間：令和5年3月1日～3月31日 	0円	健康増進課
29 高校生に向けた健康・未病学習を通じた食育の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 将来に向けた食生活と健康に対する現状や問題点などの知識を深め、自身の健康管理につなげられるよう、高校生に向けて健康・未病学習教材を活用した食育の普及啓発を図る 	<ul style="list-style-type: none"> 健康・未病学習教材を県立高校(中等教育学校含む)向けに作成 作成部数 4,000部 	422千円	健康増進課
30 学生食堂・社員食堂における健康メニューの提供	<ul style="list-style-type: none"> 県立保健福祉大学栄養学科の食育サークル「シーラボ☆」が開発した健康メニューの提供 	<ul style="list-style-type: none"> 大学食堂にて、毎月シーラボ☆ランチを約100食提供。 	—	医療課(保健福祉大学)
31 和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発<再掲>	<ul style="list-style-type: none"> 若い世代の料理教室の献立に、和食や行事食、地域で食べ継がれてきた伝統料理を採り入れ、普及を図る 	新型コロナウイルス感染症の影響により中止	0円	健康増進課

(2) 豊かな「心」を育む

ア 学校等での食育の推進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
32	学校における計画的な食育の指導支援	・食育担当者会議の開催(6/1) ・市町村教育委員会学校給食担当者会議の開催(6/8)	479千円	保健体育課
33		食に関する指導研修講座の開催(6/3)	0円	総合教育センター
34	子どもへの食に関する指導等の推進	(公立幼稚園・小学校・中学校) ・全県指導主事会議において食育の推進に係る情報提供を実施した。	0円	子ども教育支援課
35		(高等学校) ・高等学校学習指導要領に基づき、各教科・科目、特別活動及び総合的な探究の時間等での食育に関する指導 ・県立高校への食育に係る情報提供	0円	高校教育課
36		(特別支援学校) ・食に関する指導の内容全般の充実を図り、学校間で情報の共有をすることで各校の取組みに生かし、個々の特性に応じた指導の実践の充実を図った。 ・調理学習等で、自立と社会参加の観点と食育を関連付けた指導の充実及び継続を図った。 ・献立表や給食だよりを活用し、継続的に家庭での食育との連携を図った。	0円	特別支援教育課
37		・私立学校への食育に関する情報提供等の実施	(私立学校) 私立学校へ情報提供等を実施した。	0円
38	学校給食における県内産農林水産物の活用促進	・公立小・中・特別支援学校における「かながわ産品学校給食デー」、「かながわ学校給食地場産物利用促進運動」の実施 ・県内産農林水産物や季節の食材を活用した献立づくりへの支援	(再掲)479千円	保健体育課
39	学校給食に係る表彰及び研修等の実施	・神奈川県学校給食優良学校等の表彰の実施 ・学校給食調理員研修講座の実施(7/21) ・衛生管理会議の開催(8/9、11/18)		保健体育課
40	学校給食に係る表彰及び研修等の実施	・学校給食優良学校の表彰 ・学校給食関係者を対象とした研修会・衛生管理会議等の実施	27千円	総合教育センター
41	学校給食用牛乳を通じた食育の理解促進	・小学校における畜産出前授業の開催 ・牧場&牛乳工場見学ツアーの実施		

42	幼稚園・保育所等における食育支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針に基づき、食育の推進、保育所の特性を生かした食育。 ・私設保育施設等を対象とした相談、アドバイスの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所の設置認可時に食育計画の提出を求めており、児童の食に対する意識醸成のために、園で実施する内容を確認した。 ・私設保育施設等にアドバイザー(栄養士)を派遣個別の相談に対応、アドバイスを実施した。 	0円	次世代育成課
43	県立社会福祉施設における食育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活の自立に向けて児童個々に応じた支援 ・郷土料理、行事食を盛り込んだ食事の提供 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の年齢や身体状況等に合わせた食事の提供。食に関する情報提供や栄養教育等の実施。 ・郷土料理、行事食を盛り込んだ食事の提供。 	0円	子ども家庭課 障害サービス課

イ 食文化の継承の推進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課	
44	ふるさとの生活技術指導士の活動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の生活技術(食品加工など)を伝承している人の認定 ・農家の生活技術を通じた農業者と県民との交流促進の支援 	県ホームページにおいて「ふるさとの生活技術指導士制度」の普及啓発を実施	0円	農業振興課
45	食事マナーの向上支援	<ul style="list-style-type: none"> ・食事マナーの普及啓発 	食事マナー啓発冊子「食事のマナー知っているかな」をホームページ上に公開	0円	健康増進課
46	和食、日本型食生活、行事食、地域の伝統料理の普及啓発 <再掲>	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活改善推進団体を通じた和食の普及等 ・若い世代の料理教室の献立に、和食や行事食、地域で食べ継がれてきた伝統料理を採り入れ、普及を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病予防に効果的とされている野菜料理、食事の欠食がないよう手軽に作れる料理、地場産物・和食に着目した料理で、地域及び職域で活用できる各メニューの開発、作成。20品目。(8品目が野菜メニュー、8品目がお手軽メニュー、4品目が地場産物・和食メニュー) ・若い世代向け料理教室の開催は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止 	(再掲)390千円 0円	健康増進課

(3) 食への理解を深め「神奈川の食」に親しむ

ア 農林水産物の地産地消の促進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
47 かながわブランド等の展開	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわブランドサポート店での県内産農水産物PR強化 ・「かながわブランド登録品」の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわブランドサポート店等と連携したフェアを実施した。 ・かながわブランド登録品を含む県産農林水産物に係る情報を地産地消ポータルサイト「かなさんの畑」等で発信した。 ・子育て世代をはじめ、幅広い世代を対象に、県産農林水産物の普及啓発のための動画作成を行った。 	3,000千円	農政課
48 地元水産物の消費促進	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で漁獲される水産物の地域内での消費を促進するため、パンフレット「かながわの魚」による広報、手軽に食べられる水産加工品の開発 	<ul style="list-style-type: none"> 「かながわの魚」に係る直売所の県HP更新 「かながわの魚」パンフレットの改訂 水産加工品の開発 	1208千円	水産課
49 畜産交流の実施と地元畜産物の知名度向上	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわトントンまつり等の開催 ・かながわ畜産フードコレクション等の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・かながわ畜産フェアの開催 ・トントンまつりは豚のはがき絵コンクール、ホームページ上でのクイズと銘柄豚肉プレゼントを実施 	658千円	畜産課
50 花と緑のふれあいセンターの運営	<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のふれあいセンターにおける農業講座等の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○農業に親しんでもらうための農業講座(食関係)を15回実施し、296人が参加した。 ○農業、食にふれあう体験を提供する「気づき体験事業」において、収穫体験を156回実施し、885人が参加した。 	花と緑のふれあいセンター特定事業費 計256,745千円 内訳 72,135千円(維持管理) 184,610千円(工事費)	農政課
51 農林水産業についての理解促進	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「わたしたちの暮らしと神奈川の農林水産業」の発行 ・かながわ農林水産業出前講座の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・県農林水産業の現状やそれを担う人々の姿を知っていただき、わたしたちの暮らしを支えている農林水産業について多くの方に理解を深めていただくため、本冊子を年1回発行。 ・県農林水産業の魅力や課題について県民の皆様へ理解を深めていただくため、県農林水産業の現状や農林水産業の活性化に向けた取組などについて、講座を実施。(申込制)(実施回数:5回、参加者延べ人数:308人) 	わたしたちの暮らしと神奈川の農林水産業 242千円 かながわ農林水産業出前講座 予算なし	環境農政局総務室
52	<ul style="list-style-type: none"> ・農業や農地の有する防災や自然環境の保全など多面的機能の理解の促進に向けたパンフレットによる広報 ・子ども里地里山体験学校の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・農業や農地の有する防災や自然環境の保全など多面的機能の理解を促進するため、保育園での農育活動や小学校での出前講座を実施した。 ・子ども里地里山体験学校は、新型コロナウイルスの影響により中止 	233千円	農地課

イ 食を取り巻く環境への理解促進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
53 食品ロス削減に関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ホームページにおける食品ロス削減の取組紹介 九都県市による「食べきりげんまんプロジェクト」の実施 3010運動の推進 イベントでの食品ロス削減に向けたPRの実施 	<ul style="list-style-type: none"> 県ホームページにおいて、食品ロス調査マニュアルを掲載するとともに、フードバンク活動や県内市町村におけるフードドライブ活動を紹介 九都県市による「食べきりげんまんプロジェクト」の取組を県ホームページで紹介継続 県ホームページによる3010運動の普及啓発 県のたよりによる普及啓発 コンビニ等と連携した「てまえどり」の推進 飲食店等と連携した「食べきり」の推進 	654千円	資源循環推進課
54 食品リサイクルに関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> ホームページにおける食品リサイクルへの積極的な取組を行っている事業者等の事例紹介 消費者である県民への食品リサイクルへの普及啓発に係る情報提供 食品事業者等からの相談対応の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 県ホームページにおいて食品リサイクルに係る取組の紹介 食品関連事業者等を対象とした施設見学会の開催(10月開催) 	500千円	資源循環推進課
55 食品リサイクルに関する普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 消費者である県民への食品リサイクルへの普及啓発に係る情報提供 食品事業者等からの相談対応の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 県ホームページで食品リサイクルの状況や食品リサイクル法の概要を情報提供した。 	0円	農政課
56 環境保全型農業の推進	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した生産を行うエコファーマーの認定 環境保全型農業技術研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 認定審査会を行いエコファーマーを認定 環境保全型農業・有機農業技術研修会を農業者、関係職員を対象に開催 	2,671千円	農業振興課
57 都市環境に調和する畜産経営の推進	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県畜産環境コンクールの開催 畜産経営における環境保全に対する支援 	<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県畜産環境コンクールは、新型コロナの影響により実施なし 畜産経営における環境保全に対する支援 臭気・水質対策指導 	260千円	畜産課

ウ 食の安全への理解促進

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課
58 栄養表示等の普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> 食品の栄養表示や望ましい食事モデルの情報提供及び研修会の実施 	<ul style="list-style-type: none"> 栄養表示等普及啓発講習会の開催 栄養表示や望ましい食事モデルの普及をさらに深めるための講習会の開催(神奈川県食生活改善推進団体連絡協議会に委託)→新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から集合型の講習会は未実施、啓発資料の作成及び非集合型の普及啓発を実施 	245千円 (再掲)390千円	健康増進課
59 食品の安全性に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 食品の安全性や食品衛生に関する啓発資料の配布 	<ul style="list-style-type: none"> 「かながわの食品衛生 for KIDS(令和4年度版)」を作成し、県内の小学校へ配布することとともに、ホームページに掲載 子供向けホームページ「かながわの食品衛生-キッズページ-」の作成 	458千円	生活衛生課
60 消費生活に関する情報提供	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活情報紙への食の安全・安心に関する情報の掲載 FM放送を通じた食育や食の安全・安心等の啓発 	<ul style="list-style-type: none"> 消費生活相談情報紙「かながわ消費生活 注意・警戒情報」での普及啓発 2回 NHK・FM横浜での放送による普及啓発 0回(新型コロナウイルス感染症の影響により放送休止) X(旧Twitter)での当課アカウントによる普及啓発 6回 	0	消費生活課

61	食品表示法に基づく食品表示に関する情報提供	・消費者や食品販売事業者等に対する食品表示のリーフレットの配布	・食品表示リーフレットの配布 消費者に対しては食品表示セミナーや食の安全・安心ラボの際に、食品販売事業者等に対しては講習会や衛生監視の機会を捉えて配布 ・食品の適正表示推進講習会 説明付きの講習資料をホームページに掲載 ・食品表示セミナーの開催(4回) 【第1回】令和4年6月7日開催 【第2回】令和4年9月5日開催 【第3回】令和4年10月28日開催 【第4回】令和4年11月2日開催	62千円	生活衛生課
62	かながわ食の安全・安心基礎講座の開催	・県民を対象とした食の安全・安心に関する講座の開催	・食の安全・安心基礎講座の開催(5回) 【第1回】令和4年7月22日開催 【第2回】令和4年7月29日開催 【第3回】令和4年8月8日開催 【第4回】令和5年1月16日開催 【第5回】令和5年2月17日開催 ・食の安全・安心ラボの開催(2回) 【第1回】令和4年11月5日開催 【第2回】令和4年12月26日開催	196千円	生活衛生課
63	かながわ食の安全・安心キャラバンの開催	・県民を対象とした食の安全・安心に関するリスクコミュニケーション	・食の安全・安心キャラバン 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ホームページにゲノム編集食品等に関する動画を掲載した上で質問等を募集する形式に変更して開催	0円	生活衛生課
64	食の安全等に関する出前講座の実施	・衛生研究所における食の安全・安心をテーマとした「食品添加物について」等の講座の開催	実施回数 2回	0円	衛生研究所
65	保健福祉大学における公開講座の開催	・食育に関連する公開講座の開催	横須賀市との共催で市民大学特別講座を開催し、食育に関する講座を1講座実施した。(受講者52名)	—	医療課(保健福祉大学)

エ 食に関する調査・研究

取組名	計画に記載の取組内容	令和4年度の取組実績	令和4年度決算額	担当課	
66	衛生研究所における施設公開の実施	・小中学生に向けた食に関する体験コーナーの開催	令和4年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開催を見合わせた。	(維持運営費の一部)	衛生研究所
67	県民の食に関する実態の把握	・県民ニーズ調査等による実態調査の実施	県民ニーズ調査(食・食育)の実施による県民の食に関する意識の把握	0円	健康増進課
68	食の安全等に関する調査研究の実施	・衛生研究所等における食の安全等に関する調査研究の実施	①食中毒発生時におけるβ溶血性レンサ球菌の検出法の確立 ②水源河川における有機フッ素化合物の汚染実態とその処理に関する研究 ③畜水産物検体の破碎法の検討 ④有害植物の誤食に対応した植物性自然毒一斉分析法の検討 ⑤露地栽培された野菜中の放射性物質の研究	①200千円 ②200千円 ③200千円 ④200千円 ⑤200千円	衛生研究所
69	医食農同源の取組<再掲>	・医食農同源のあり方の検討 ・機能性食材を利用したメニューの普及	医食農同源の研究や取組をホームページで紹介し、医食農同源レシピ集の普及を実施	0円	健康増進課